

## 行った主な活動

### ■ 短梢剪定

短梢剪定は、毎年決まった場所で枝を短く切り、同じ場所から枝を伸ばす剪定方法で、一列にまっすぐ枝が伸びているので、管理がしやすく、剪定も容易にできるのがメリット。

シャインマスカットなどの大粒種無しの品種は短梢剪定が主流になっている



### ■ 剪定枝の粉碎

剪定して出た大量の枝を、粉碎機で細かく砕いた。粉碎した枝のくずは、有機質の肥料になるが、枝には病原菌が残っている可能性があり、湿度が高い加温ハウス内に枝を残すと感染源になってしまうため、粉碎した枝は風通しの良い雨除けハウスに散らした。



### ■ マイカー線付け直し

1月と同様。

### ■ CX-10散布

農薬を散布した。

## 活動を行った感想など

短梢剪定は、ある程度簡単なので流れ作業になってしまいがちだが、油断していると残す芽数を間違えたり、伸ばす予定の枝を間違えて切ってしまうたりとミスが起こりやすいので、切る前に必ず品種の確認と全体を見て伸ばす枝を確認するように気をつけた。

